

招集期日 平成20年9月18日(木曜日) 第1日

招集場所 入間市庁舎(B棟)5階全員協議会室

開 会 9月18日(木曜日)午後 1時02分

散 会 9月18日(木曜日)午後 1時52分

出席委員 委員長 近藤常雄 副委員長 野口哲次  
委員 金子健一 委員 吉澤かつら  
委員 金澤秀信 委員 忽滑谷陽子  
委員 駒井勲 委員 宮岡幸江  
委員 友山信夫

欠席委員 なし

説明のため出席した職員 市長 副市長 企画部長 総務部長  
環境経済部長 市民部長 福祉部長  
健康福祉センター所長 建設部長  
区画整理部長 会計管理者 水道部長  
教育長 教育総務部長 生涯学習部長  
消防長 議会事務局長 関係職員

委員会に出席した事務局職員

木	下	和	久	原	鳶	秀	男
高	山		勇	佐	藤		智
沼	井	俊	明	野	沢	佐	知子

△ 開会及び開議の宣告（午後 1時02分）

委員長 ただいまの出席委員は9名であります。定足数に達しておりますので、これより決算特別委員会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

△ 議事

委員長 これより議事に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議案第96号 平成19年度入間市一般会計歳入歳出決算認定について、議案第97号 平成19年度入間市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第98号 平成19年度入間市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について、議案第99号 平成19年度入間市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、議案第100号 平成19年度入間市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第101号 平成19年度入間都市計画事業武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第102号 平成19年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第103号 平成19年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第104号 平成19年度入間都市計画事業狭山台土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について、議案第105号 平成19年度入間市水道事業会計決算認定についてであります。

審査日程につきましては、既にご配付のとおり行いたいと思ひ

ますが、ご異議ありませんか。

〔(異議なし) と言う人あり〕

委員長　ご異議なしと認めます。

よって、審査日程については、お手元にご配付のとおり決定いたします。

ここで、市長よりあいさつを行いたい旨の申し出がありますので、これを許します。

市長　改めましてこんにちは。きょうは第3回定例会の最終日ということで、諸議案をすべてご決定を賜りました。大変ありがとうございました。また、引き続きまして、決算特別委員会ということでもあります。ご苦労さまでございます。

今、日程を拝見をいたしまして、11日間という長丁場にわたる審議でございます。どうぞ慎重審議、ご議論賜りまして、認定がいただければ大変ありがたいと、そんなふうに思っております。

ちょっと話を飛ばして申しわけないのですが、草加市の市長に木下博信というのがおるのですけれども、非常に名前が似通っているというので、仲がいいのですけれども、このまちでは3年連続して決算が不認定という記録を持っておりまして、人間におきましては木下博でございますので、この決算審議に当たりましてはぜひ大いにご論議をいただき、ご認定を賜りますようお願いを申し上げたいと思います。

なお、職員のほうもしっかり準備をして対応するはずでありますけれども、まだまだ委員さん方のご要求にこたえられない部分

もあると思いますので、どんだんご指摘をいただきまして、よりよいご審査が賜ればというふうに思っております。

それでは、重ねて皆さん方のご労苦に心から感謝を申し上げ、この特別委員会を無事に終了させていただきましますように私からもお願いを申し上げまして、一言ごあいさつといたします。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 次に、決算審査の方法並びに決算審査に伴う提出資料及び現地調査箇所の選定について調整を行います。

ここで休憩をいたします。

午後 1時06分 休憩

午後 1時50分 再開

委員長 会議を再開いたします。

お諮りいたします。決算審査の方法につきましては、執行部からの説明は各担当課長からの概要説明を受けることで、また質疑については、原則として歳入は款ごとに、歳出は項または目ごとに行いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔(異議なし) という人あり〕

委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、歳出に関連する歳入の項目については、弾力的に歳出の中でも質疑を認めたいと思いますので、ご了承願います。

ここで執行部に申し上げます。概要説明に当たっては、決算事項別明細書のページを示し、新しく事業等を行ったもの、または

特別なものについて簡潔に説明を願います。

次に、決算審査に伴う提出資料につきましては、1、決算分析諸指標の推移表のうち、歳出（性質別）の推移を新たにグラフ化をお願いいたします。

また、昨年度依頼した資料のうち、今年度は17、20、22、23、25、26、28を削除し、新たに兄弟姉妹で別の小中学校に通学している児童数とその理由分類別人数、各課別時間外勤務の状況（5年間の推移）、庁舎管理費（5年間の推移）の資料をお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔（異議なし）と言う人あり〕

委員長　ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

次に、現地調査箇所につきましては、武蔵藤沢駅周辺整備関連事業、明ノ沢橋不老川河道拡幅計画対応工事、次世代防犯灯設置工事、藤沢小学校屋内運動場改築事業、東金子配水場、消防本部関連事業とすることにご異議ありませんか。

〔（異議なし）と言う人あり〕

委員長　ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、日程については、事務局で関係部署と協議の上、作成願います。

#### △ 次会日程の報告

委員長　以上で本日の審査日程は終了いたしましたので、次会の日程について報告いたします。

次会は、10月6日午前9時30分から会議を開きます。議事日程  
につきましては、現地調査を予定しております。

△ 散会の宣告（午後 1時52分）

委員長 これでは本日の委員会を閉じて散会いたします。

本日は大変ご苦労さまでした。

△ 署名

以上審査の次第は、正確なることを証するため、ここに署名する。

決算特別委員会委員長 近 藤 常 雄